

# 問 多子世帯均等割の軽減を求めます

石渡悦子 議員（所要時間85分）

答 国の状況を見ながら検討していく

## 国保税の負担軽減を

**問** 国民健康保険税資産割の廃止により、その分を所得割、均等割、平等割に転嫁することの無いよう求めます。

### 税務課長

国保会計の収支状況を十分勘案し、そのような影響を最小限に抑えるよう検討・検証し、31年度に改定していくよう進めていきます。

**問** 多子世帯均等割の軽減対策を求めます。本町の状況を示してください。

### 税務課長

現在18歳以下第3子以上の対象世帯状況は36世帯48人です。均等割1人あたり3万円、仮に全部減免で14.4万円の減収となりますが、国の状況を見ながら今後検討していければと思います。

## 援助の後退が無いように

**問** 5年に1度の見直しにより、本年10月から生活保護費の削減が図られます。本町の就学援助対象者は、生活保護基準の1.5倍と定められていることにより、その影響が懸念されます。現行制度の後退、対象者を狭めることのないよう対応を求めます。

### 学校教育課長

モデルケース（祖母・親・子ども2人）の4人世帯で、現行基準と改正後の比較では、30万円の低い基準が算出されました。そのため、今受けている人が受けられなくなるなど影響が生じる可能性があります。本町としては、現行の水準を維持できるように考えてまいります。

## 原子力災害時の避難に関する協定とは

**問** 3月27日締結「原子力災害時における県外広域避難に関する協定」について伺います。

### 町長

平成23年3月11日発生、福島第1原発の原子力災害を受け、国の指針により30キロメートル圏内に含まれる市町村が広域避難



計画を策定。茨城県内の避難者96万人のうち、1万7千人を4市2町で受け入れます。本町は大洗町神山町地区499人で、久賀小体育館を基幹避難所とし、補助的避難所として多古第一小・多古中体育館を予定しており、受け入れ期間は1カ月です。大洗町の住民の方々のために避難先として最大限の協力をしてまいりたいと考えます。

**問** 大洗町民の受け入れは、人道的に大変大切な事と認識しております。専門家によれば、東海第



東海第2原発と多古町の位置関係

※均等割1人あたり3万円…医療分1万8千円、支援分1万2千円  
※4市2町…銚子市・旭市・匝瑳市・香取市・東庄町・多古町

2原発は運転開始から既に39年を経過した、日本一の老朽原発であり、東日本大震災では津波の影響を受けさまざまな設備・機器が損傷した「被災原発」です。しかしながら、平成29年11月24日には、会社として原子力規制委員会に20年の運転延長を申請しています。本町は、東海第2原発から直線距離82キロメートルに位置し、重大事故が起き風向きによっては本町自体が被災する危険性もあります。この協定締結を根拠として、東海第2原発再稼働・20年延長に舵を切ることがあってはならないと考えます。

### 総務課長

今現在、原子力規制委員会が科学的根拠・福島原発を教訓に、再稼働の有無について審査していると認識しております。国そのものが再稼働か、廃炉か、きちんと判断していただきたいと考えます。

## 総務厚生常任委員会

### 陳情の審議

6月5日

5日の本会議終了後に、付託された陳情の審議のため委員会が開催されました。3月定例会で付託され継続審査となっていた平成29年陳情第1号「住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書」、第2号「千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書」の提出を求める陳情書について審議し、国の健康増進法改正案も足踏み状態で、町単独での条例制定は時期尚早などの意見があり、審議の結果不採択となりました。



受動喫煙防止の動きはあるものの……

次に、今回新たに付託された陳情第1号「東海第2原発の再稼働と運転期間延長を認めないことを求める陳情書」について審議し、日本の原発方針を問うものではなく、東海第2原発の再稼働に限ったものであると委員間で確認ののち、採択となりました。

## 空港対策特別委員会

### 委員会協議会

6月7日

7日の本会議終了後に委員会協議会を開催し、企画空港政策課長より3件の報告がありました。

航空機騒音測定結果については、町内6カ所の騒音測定局における1月から3月までの数値が前年度より増加しており、要因としてB滑走路の運用回数の増加があるとのことでした。

有限会社ティ・ティ・エス事業報告及び利用状況等については、平成29年度の当期純利益は438万3千円余りで、昨年度同様1株あたり2万円の株主配当となり、町には60万円の配当があったとのことでした。管理駐車場の利用状況は前年度より6万852台増の68万5,426台。料金収入では1億21万3,780円増の10億3,930万9,570円で、約11%増加したとのことでした。

芝山鉄道利用者駐車場の利用状況については、平成29年度の利用台数は3万2,814台と前年同時期と比較し1,581台の減、料金収入は前年同時期

と比較し580万2,400円、前年比49万1,700円の減とのことでした。

また、多古町・芝山町・横芝光町議会での空港機能強化に伴う要望活動や、本委員会の視察研修について協議しました。



運用回数の増加が騒音数値に影響した

## ご自宅のパソコンで議会をご覧いただけます

### ●パソコンでの操作手順

多古町 検索 → 多古町ホームページ → 多古町議会 → 議会中継

